



C O D E - J

Department of Civil Design and Engineering - Journal vol.1

富 山 大 学
都 市 デ ザ イ ン 学 部
都 市 ・ 交 通 デ ザ イ ン
学 科 の 学 生 が
発 信 す る 広 報 誌

居心地最高!!
私たちの“教室”!



ぞわっ!



オリエンテーション風景

授業がない時など、誰ともなく集まり楽しく活動しています。裏面で紹介している自主プロジェクトも主にここで行います。白色の大壁は、全面マーカーによるドローイングが可能で、プロジェクターで投影しながらプレゼンやディスカッションで大活躍。

学生・教員、共に
“きときとな1年生”!



学生・教員大集合、決起集会?

都市を創れ! 未来を拓け! と一致団結でスタートしました。かかげた人差し指は、フレッシュな「1」年生、「1」番になろう! の意味です。皆さんも仲間に入りませんか。

3学科の同期生と
“最初の連携・PBL”!



立山青少年の家で行われた合宿風景

都市デザイン学部の3学科合同学外研修を行いました。この研修はグループワークを通して課題解決型学習(PBL)を体験し、学生同士と教員との交流や親睦を深めました。



都市デザイン学部が誇る? CADルーム

私たちはこれから様々な場面で、コンピュータのお世話になります。構造計算・情報分析・プレゼンテーション資料作成など様々です。27インチの最新Mac78台にアプリケーションも充実、助かる……。

私たちの作業の
“お助けナマン?”!



グランドプラザの ガラス大屋根の清掃風景

「まちなか授業」も行なっているあの全天候型ガラスの大屋根は、「中心市街地賑い創出事業」の一環として年1回大掃除を行なっています。この貴重な体験を逃すまいと有志で申し込み、参加してきました。足はすくみましたが、多くの人たちとも出会えて楽しかった。

“私たちの
生の声”発信!

地元のラジオ局でニコリ・ポーズ

中川教授と一緒に、北日本ラジオに出演しました。「高原兄の5時間耐久ラジオ」のなかの「とやままちぶらスタイル」のコーナーで、まち歩きを楽しみながら地域の魅力を発見して、健康増進にもつなげていくという趣旨のものです。私たちの学科紹介と学生目線の富山の魅力を語っちゃいました。

とんでもないところの
“大掃除”!



県内全域が
“学びのフィールド”!

フィールドワーク・ ワークショップの様子

商店街問題解決事業として、魚津市中央通り商店街とその周辺市街地もまち歩きしました。地域の方々と一緒にワークショップを行い、「共感」を伴う貴重な体験ができました。



繁華街の ど真ん中での授業風景

大学の教室を飛び出し、富山の中心市街地の全天候型広場「グランドプラザ」で授業を行なっています。学内教授陣の他、富山市長や都市創りに関わる専門家の方々がゲストスピーカーとして登壇くださいます。途中、見学会やフィールドワークも行い、最終プレゼンテーションも皆の前で行う予定です。緊張する……

モチベーションあがる
“まちなか授業”!



私たちの日常の足、の
“その裏?”!

コンパクトシティ富山を 代表する、富山LRTを見学

「まちなか授業」の一環で、富山LRTの城川原車庫とJR富山駅の南北接続工事現場を見学しました。普段見ることのできないLRTの車両の「裏」面の仕組みや、富山駅LRT南北接続部の工事現場など、舞台「裏」の見学でした。ちなみに、富山駅の南北接続工事は、新幹線とLRTが駅で交差する全国初のプロジェクトです!



A まちなかライトアップ事業

B 富山市の中心市街地において、景観まちづくりの観点から高質な空間デザインに取り組まれています。その一環として、自治体、地域、企業との協働のもと、主に公共空間を活用したライトアップを手掛けながらまちの賑わいに資するプロジェクトです。

C 私には建築士になる夢があります。富山を舞台にデザイン性に富んだ、美しい景観のまちを創出できる人材になり、活力あるまちを創りたいです。

D 学べる幅が広く、毎日楽しく過ごしています！一緒に未来あるまちを創りましょう。

赤塚 彩 (石川県出身)



A わがまちの現在・未来を 見える化するプロジェクト

B 私たちが暮らすまちは、過去から現在、そして今後も変化を続けます。GISや都市模型を用いて見える化し、「より魅力のある富山への貢献」をめざします。データ分析力・デザイン力・プレゼン力を磨きながら、現況分析、課題発見、将来提案を行います。

C 地震などの災害が多発する中、その対策が大きな課題として取り上げられています。どのような対策が必要なのかを研究し、みんなが安心して暮らせるまちをつくりたいです。

D きときとな富山の未来と一緒につくってみたい！

南 紘雅 (京都府出身)



A 大学生による商店街課題解決 (魚津中央通り商店街)

B 魚津市中央通り商店街をフィールドに将来ビジョンの再構築・共有機会を創出するため、地元・自治体・大学協働でのまちあるき、ワークショップ実践に加え、地域へのヒアリング調査を実施し、課題や魅力の抽出、将来ビジョンの再構築・共有、具体策の検討を行います。

C 私の将来の夢は、建築士になって生まれ育った富山をより魅力的にすることです。地域の伝統や豊かな自然を生かし、誰もが来たい、住みたいと思えるような町を作りたいです。

D その場にいるだけで心躍るような笑顔の絶えない町をともに楽しみながら作りましょう。

山形 菜々子 (富山県出身)



A 休業中の食堂・温泉の活用品

B 下新川郡朝日町の「ヒスイ海岸」近くに休業中の食堂・温泉宿の建物があります。そして町の活性化のために、その食堂・温泉宿の役立つ使い方を提案します。

C 私の将来の夢は、都市計画コンサルタントになって、地方都市を都会にも負けない魅力溢れる街にすることです。地域の伝統を生かし、日本らしさが残る街を創りたいです。

D みんなで富山でしか出来ない体験をして、たくさんの人で賑わう街を作りましょう！



上出 梨央奈 (石川県出身)

A 富山の水を生かした公園

B 富山の水辺の環境、景観を調査し、その魅力の再発見と向上に向け提案を行うプロジェクトです。水を生かした公園、川、池などに実際に行って、ドローン等を用いた調査の実践や、水辺の歴史や利用状況などについても調べ、情報発信していきます。

C 将来は、国内外でそこに住む誰もが自分の街を誇りに思えるまちづくりに携わりたいです。安心して、安全に暮らすことができ、いつでも帰りたいような街を作りたいです。

D いろんなことに挑戦でき、自分の可能性を存分に広げられる学科です！



鈴木 志歩 (山梨県出身)

A 富山のまちなか 観光ルートの開発

B 富山全体をさらに活気づけるため、富山市内を主な対象とし、公共交通機関の利用を前提に、観光施設、商店等が連携した富山まちなか観光ルートを開発します。そして、実際にまちなか観光が活発に行われるための方策の探求や価値ある観光資源の発掘を行います。

C 私はこの富山に生まれ育ち、今まさに富山が活気づいてきているのを目にし、将来はさらに住みやすく、世界に誇れるような富山のまちづくりに携わりたいと思っています。

D 都市や交通に興味がある方、一緒に都市デザイン学部の輝かしい歴史を創りましょう！

大津賀 柚花
(富山県出身)



A 市内電車の 大学への 新線敷設を考える

B 第一に、実現に至らなかった以前の延伸計画を分析し、これを元に延伸構想を新たに検討し、自治体・軌道事業者・利用者など関係各所へのヒアリングや調査を行う等して、実現の為のノウハウを身につけるとともに、日本唯一の路面電車の走る大学を目指します。

C 無機質な空間ではなく、街を練り歩く等して歴史・文化を感じ、温まる都市を創出したい。また分散している人口を集め、人口減の中でインフラの維持が出来るよう設計したい。

D 地方都市が抱えている問題を見つめ、持続可能な社会を作ることが出来るよう頑張ろう！

林 哲郎 (東京都出身)



A 富山ストリート ピアノプロジェクト

B 街中にみんなが自由に弾けるピアノ(ストリートピアノ)を設置し、地域の方、買い物にきた方、旅行中の方、などが自由にピアノに触れることにより、新しい街の賑わいを創出しようとする試みです。すでに行われている金沢などの事例を調査しながら、我が街富山での実現を目指していきます。

C 人と音楽の距離がとて近く、知らない人同士でも楽しく音楽を奏で、聞き、それに合わせて歌い踊り仲良くなれるようにぎやかで笑顔あふれるまちを作りたいです。

D 音楽と笑顔で満ちたまちをつくるにはどうすればいいのか一緒に楽しく考えましょう。

平井 真琴
(栃木県出身)



A 地域の魅力を サインアートで つなぐ

B 高岡市は、魅力ある施設・街並み・店舗・生業が多様に存在します。しかし、各々が点在し、回遊、観光という観点で、つながりや連動は希薄に感じられます。本プロジェクトでは、地域の魅力をつなぎ、回遊や連動性を高める仕組みや、そのデザインを考えます。

C 僕の将来の夢は高岡駅前に活気を取り戻すことです。高岡開町400年の歴史が生んだ数多くの歴史的建造物をキーとしてまちづくりをしていきたいと考えています。

D 「受け継がれてきたもの」をどう生かすか。そんなまちづくりを考えていきましょう！

岩田 尚也 (富山県出身)



自主プロジェクト

“ちょっとだけ先輩”の
お兄さん・お姉さんからのメッセージ!!

今は、主に教養教育科目を中心に基礎作りに励んでいます。早く専門的なことを学びたくてウズウズしています。そんな思いから、自主的にプロジェクトを立ち上げ活動を始めました。全ての学生がいずれかのPJに所属、中には複数のPJを掛け持つ強者もいます。今回は、各PJリーダーに話を聞きました。



▲まちなかライトアップ事業(昨年度の事例)



- A プロジェクトのタイトル
- B プロジェクトの概要
- C 将来の夢 私 が 創 り たい ま ち
- D 未来の仲間に “ひとと言！”



中村 公彦 (東京都出身)

様々な専門分野の“経験豊富な教授陣”が勢揃い！

私たちの夢を実現するためにお手伝い(後押し)をしてくださる、とっても頼もしい大大先輩方です。授業はもちろん、自主プロジェクトでも沢山のアドバイスをくださいます。



① 教授
木村 一郎
専門分野/水辺環境、水災害

② 教授
本田 豊
専門分野/建設行政学、交通政策、道路工学

③ 教授
金山 洋一
専門分野/上下分離等制度論、鉄道工学、鉄道計画、交通政策、建設事業管理

④ 教授
原 隆史
専門分野/地盤構造物の挙動予測と設計法の開発、防災のリスクマネジメント

⑤ 教授
久保田 善明
専門分野/社会基盤設計論、都市空間設計論

⑥ 教授
堀田 裕弘
専門分野/メディア情報通信、高度交通システム、サービス情報学

⑦ 教授
矢口 忠憲
専門分野/工業デザイン

⑧ 教授
堀 祐治
専門分野/都市環境・設備、建築環境・設備、生活環境、エネルギー

⑨ コーディネーター
曽我 宣之
専門分野/施工管理、インフラ維持管理

⑩ 助教
阿久井 康平
専門分野/景観論、都市空間計画・デザイン、都市・地域計画、景観まちづくり

⑪ 准教授
井ノ口 宗成
専門分野/災害情報、生活再建、サービス情報学

⑫ 准教授
鈴木 康夫
専門分野/構造工学、鋼構造

⑬ 准教授
高柳 百合子
専門分野/都市・地域計画学、歩行者中心の街路空間計画、観光まちづくり

⑭ 助教
竜田 尚希
専門分野/地盤工学、土質力学、地盤補強材(ジオシンセティックス)

⑮ 教授
中川 大
専門分野/都市政策、交通政策

⑯ 准教授
猪井 博登
専門分野/交通工学、都市計画、社会福祉学、住民参加

⑰ 准教授
河野 哲也
専門分野/地盤工学、コンクリート工学、コンクリート材料

⑱ 准教授
春木 孝之
専門分野/プラズマ物理学、計算科学



学部サイト



facebook



Twitter